

第10号

発行日 2008年10月編集 北海道音響事業協会発行人 理事長 中根 慶之事務局 札幌市中央区北7条西15丁目28番10事務局 加賀芳拡http:www.hsba.jp/

プロ音響機器展& 懇親会9年の記録







otogoto

『北海道音響事業協会』10周年を迎えて

『協会員相互の扶助の精神に元づき協会員のために必要な共同事業を行い、もって協会員の自主的な経済活動を促進し、かつその経済的地位の向上を図る』を目標に掲げ、1999年(平成11年)に北海道音響事業協会を立ち上げて以来、はや10年の歳月を数える事となりました。



同年4月30日に開催された設立総会で役員に選出されて以来10年、拙いながら理事長を努めてまいりました。

同年11月に会報誌『otogoto』を発刊、同年同月に設立記念事業として初の『Sound Business Fair in Hokkaido』を開催して以来、長きにわたって協会を支えて下さった皆様には、心よりお礼申し上げます。

大きく変化する情勢のなかでも、音楽は間違いなく人々の心を打ち続けます。

演奏する事が好きで、聞く事が好きで、その側に身を置きたいと願った私が、それを生業(なりわい)とし事業を継続してきた事実は、多くの方々の惜しみないご指導あってこそだと思っております。

私なりに次世代へのバトンタッチは、どのタイミングにすべきなのかと考えを巡らしながらも、この節目にあたり、あらためて背筋を正す思いになっております。



10年前の理事長

今まで出会った多くの方々に感謝すると ともに、今後とも、ご協力をよろしくお願 い申し上げます。

北海道音響事業協会 理事長 中根慶之



第5回記念展示会 2003年 札幌コンベンション40社展示700名来場





第6回2004年札幌コンベンション 29社展示453名来場



会員紹介

社 名 株式会社ウイークエンド

住 所 〒063-0836 札幌市西区発寒16条14丁目4番1号 TEL 011-668-3055 FAX 011-668-3054 URL http://www.weekend.co.jp e-mail info@weekend.co.jp



折しも、海外ではロックが全盛であり、また国内でもフォークや ニューミュージックの多くのアーティストがようやく全国地方コン サートツアを始めた時期でもありました。

このような時代背景の中、設立以来、大小コンサートのPA 、放送局の公開放送、ホテルのディナーショウ、各種式典や店頭イベント、ライブハウスにおける管理等、また道内出身アーティストのツアーオペレーターとして、音響に関わる事すべてに技術を提供してきました。

2000年(平成12年)に現住所に居を構え、それまで別々だった事務所と機材倉庫を統合し、現在に至ります。

近年、時代の変革とともに音響業務も多様化しました。そのニーズは多岐にわたり、新しい技術の提供はもちろん、当社スタッフー同、音響というサービスの向上をこころがけています。

北海道音響事業協会が設立10年を迎え、今後も道内業界のハブと して機能をすることに期待します

(株) ウイークエンド 富田 彰之

INFORMATION

第7回2,005年 札幌コンベンション30 社展示341名来場 セミナー風景

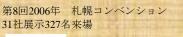
アサヒビール園

Stage & Studio Business Fair in Hokkaido 2008 「第10回プロ音響機器展」開催

今年は10周年記念機器展として、下記日程にて過去にない規模で開催いたします。 更に照明、映像関連にもご協力いただき、デモンストレーションライブをいたします。 出展も各業界から多数参加いたします。是非ご来場いただき、情報を収集してください。

> 日時 2008年12月3日10:00~18:00、4日10:00~17:00 会場 札幌コンベンションセンター 大ホール 出展予定各社

(株)イーフ゛イアイオーテ゛ィオシ゛ャハ゜ン	TOA(株)	ローランド㈱	専門学校札幌ビジュアルアーツ
㈱エレクトリ	ティー・シーエレクトロニクス日本支社		㈱ピーシーライツ
㈱エムアンドエヌ	㈱東京サウンドネットワーク	㈱伊藤洋行	(株)ファーストエンシ゛ニアリンク゛
㈱オーディオテクニカ	㈱東陽テクニカ	ウシオライティング(株)	㈱プリズム
オタリテック㈱	㈱ドリーム	㈱エンジニア・ライティング	丸茂電機㈱
興和㈱	Doremi Labs LLC	(株)剣プロダクションサービス	マーチンプ。ロフェッショナルシ゛ャハ。ン(株)
コモドマッティーナ㈱	ヒビノ(株)	経専音楽放送芸術専門学校	三穂電機㈱
㈱サンミューズ	ベステックオーディオ㈱	㈱ザ・ロック	㈱ムービングワーク
SMITH(株)	ボーズ(株)	(有)タマ・テック・ラボ	H·B·Sコーポレーション
ゼンハイザージャパン(株)	松田通商㈱	(株)テクニカルサフ゜ライシ゛ャハ゜ン	ヒビノクロマテック(デモのみ)
㈱タムラ製作所	ヤマハ(株)	東芝ライテック(株)	
ティアック(株)	ラウドテクノロジーズ日本支社	パナソニック電工㈱	-







第9回2007年 札幌コンベンション 26社展示362名来場



第10回プロ音響機器展 デモンストレーションライブスケジュール

		_			
日程	時間	カテゴリー	デモ機	社名	
1st stage 11:00~ 1日目 12月3日 13:00~ 2nd stage 14:30~		MIC	SENNHEISER	ゼンハイザージャパン(株)	
	_	MIXER	ALLEN&HEATH	コモドマッティーナ(株)	
	11.00	SPEAKER	TOA type-C	TOA(株)	
	13:00~	照明・映像デモンストレーション			
		MIC	SENNHEISER	ゼンハイザージャパン(株)	
		MIXER	VENUE	(株)サンミューズ	
	14.30.3	SPEAKER	d&b Q1series	オタリテック(株)	
2日目 12月4日 13:00~ 4th stag		MIC	SHURE	とピノ(株)	
	3rd stage	MIXER	YAMAHA	1	
	11.00.9	SPEAKER	YAMAHA	ヤマハ株	
	13:00~	照明・映像デモンストレーション			
	4th stage 14:30~	MIC	SHURE	ヒビノ機	
		MIXER	Soundcraft		
		SPEAKER	L-ACOUSTICS KIVA	ベステックオーディオ(株)	
	· ·			1,2, 0, 28,	

太字 プレゼ

を社割り当て時間のプレゼンテーション、生バンドによるデモンストレ stage 内容 体験、質疑応答等予定(諸事情により変更になることもあります)

活動報告&情報

10周年記念STEPセミナー

協会10周年記念行事として、5月22日札幌サンプラザホールにてSTEPセミナーを開催いたしました。

デジタルセミナー第2弾ということで、協会 員、業界関係者及び専門学校の学生と多数聴講 していただきました。

またセミナー後、夕刻より今年度の総会を開



き、その後恒例の 懇親会にはSTEP の皆さんにも参加 していただき、楽 しい時間を過ごし ました。

やっぱり季節はずれの納涼会

今年の「季節はずれの納了会」は9月17日、会場は恒例のTIKI TIKIでした。

昔の映画で「塀の中の懲りない面々」というのがありましたが、「TIKI TIKIの中の懲りない面々」という感じでしょうか(苦笑)

今年は参加人数もやや寂しげでした。

本来現場に携わる各社担当の情報交換、交流



の場にした かったのです が、温暖な9月 はまだ皆さん 忙しいよう で・・・

~現代のスピーカー事情~

9月11日岩見沢市 民会館にて、(社)全 国公立文化施設協 会主催による「北 海道ブロック技術 職員研修会」が開 催されました。



テーマが「現代の

スピーカー事情」ということで、当協会より加 賀理事が実技講座の講師をし、協会員も参加さ せていただきました。

視聴会にはElectro-Voice、d&b audiotechnik、JBL PROFESSIONAL、L-Acoustics各社の小型ラインアレイを展示、視聴いたしました。

舞台音響機構調整試験のお話

協会が支援している舞台音響機構の話題を今 回も掲載いたします。

全国的に昭和55年から始まり、今年3月までの 合格者は1級432名(合格率33.9%)2級1,437名 (同47.3%)です。

北海道内では3回実施し、合格者は1級9名(同 28.1%)2級9名(同56.3%)です。これからも 有資格者を増やすことにより、道内の関係各所



へ音響業務の理解と 位置づけを高めたい と思います。

協会では受験者対象 の勉強会を開催して います。皆さん受験 しましょう!!

編集後記

皆さんの情報を待っています じんな内容でもかまいません 事務局へご一報を

25

編集委員 編集長 富井 昭次 ジョーダウン 編集員 川島 俊彦 ケイズ・サウンド・クリエイト とうとう10年が過ぎてしまいました。ありがとうございます。1号からのotogotoはH.P.からどうぞ。 編集後記を読み返すと不景気なぼやきばかり。今年はサミット、北京オリンピック、札幌市民ホールオープン等国内外、道内外のニュースに北海道経済の上昇を期待した諸氏も多かったんじゃないでしょうか。それが年明けからの原油高騰の流れが全てぶち壊した気がします。ガソリン暫定税率問題、深みにはまる年金問題、当然のような食料品値上げ、ギョーザに始まる中国農薬疑惑、各地で起きる無差別殺傷事件、無責任な首相放棄とねじれ国会、世界中で起きる自然災害、夏場過ぎからの異常な株乱高下と景気低迷(~溜息)そんな時に飛び込んだノーベル賞ラッシュ、オリンピックでの感動メダル逸話は数少ない明るい話題でしたね。そんな訳で来年の展望はやめました。ただ今年はおバカブームということです。おバカでやり過ごしましょうみなさん!!